

今連盟だより

第3号

昭和58年11月1日

発行 静岡県家庭婦人バレー・ボール連盟事務局 〒426 藤枝市大手1-28-4 電(0546)41-5381

第14回 全国家庭婦人バレー・ボール大会

佐藤恵美子

選手みな一人一人に家庭があります。
そして子供も老人もおります。家族の
中に病人ができたら練習にも試合にも
出られません。

全国大会は四日間です。選手にとつ
ては家族も自分も健康でなければなら
ないので。その中でみんなよく頑張
ってくれました。そして家族の
方々の暖かい手に支えられて私
達は心おきなく試合にのぞむこ
とがきました。

次は選手それぞれの実感を綴
つたものでございます。

●やっと全国大会に出場出来る。

週二回の練習も体がくたくたにな
る程みな必死になつた。いよいよ東京へ…、入場行進、感
激!!の一言。グループ戦には全員が出場した。

トーナメント戦、結果は準優
勝でしたが決勝戦は全員一体となつて
戦いました。

役員の皆様、ご指導、ご声援ありが
とうございました。 鈴木 文子

●長い道のりを経て念願の全国大会に
出場することができた。各方面の方々

のご声援を受け心も身体もバレー・ボ
ル唯一つに燃焼し尽すことができた。
生涯この思い出の中に生きていかれる
ことを幸せに思う。 岩下 薫子

●全国大会は一昔前からの夢だった。
まるでママさんバレーのお祭りのよう
で楽しく華やかで、そして緊張もしました。
入場式はふるえがくるほど嬉しく、明日
からの試合には絶対負けられないと
自分に言いきかせながら行進した。大
応援団に支えられ、準優勝できた。こ
れからもみんなで出来るだけ多くの大
会に出場して頑張りたいと思う。

長田 好子

●いよいよ入場行進、長泉クラブ…
のアナウンス。夢をみていくようでした。この感激は、私のこれから的人生
に大きな支えになっていくことと思いま
す。

岩崎 文子

●町内の方々、家族、友人と多勢の応
援のもとで全国大会に出場できました。
益々充実し、全員が一体となり目標に
向かって突進しました。メダルは尊い
宝物です。

●試合終了のホイッスルが鳴った時、
なんとも言いようのないくやしさで一
杯でした。優勝したかった…。しか
し選手みな精一杯プレーしました。そ
れにもまし、会場であつい応援をして
いただきました。

終始一、二点の接戦の決勝では、応
援の方の顔が頑張れ！頑張れ！！といっ
ている様子がよくわかり、とても心強
い思いでした。応援して下さった皆様
ありがとうございました。伊藤 芳子

●あこがれの東京体育館で大応援団に
励まされ、今までの練習の成果が実る
ようにという気持で一杯でした。精一
杯頑張りましたが優勝はできませんでした。
しかし、このバレー大会を通して、人と人との心のふれ合いを教えて
いただきたことは、貴重な体験だった
と思っています。最後に、いろいろ力
になってくれた私のおじいさん、本当に
ありがとうございました。 声出し係 北山久代

また、次のターゲットがまっています。
尚一層頑張っていこうと思います。

らのチームと聞いたが。。。もう一步だつた。でも悔いはない。全力を出したんだもの。

橋本 秀子

●「みんなの足を引っぱらないようにしよう」と自分に言いきかせて頑張ったつもりですが、大きな大会と沢山な人々の応援を目の前にして緊張してしまいました。応援して下さった皆さんありがとうございます。これからも頑張ります。よろしくご指導下さい。

福井 むつ子

●クラブに入部して半年で全国大会に出場することができたことは幸せでした。

子供と手をつないでの入場行進や「お母さん頑張ってー!!」という応援はうれしく、大きな励みになりました。胸にかけた銀メダルは私の一生の宝物です。

山田 洋子

●入場行進に参加して、大会の規模の大きさにビックリ。「やるしかない」を合言葉に戦った試合。メダルを胸に帰れたことは尊い思い出になると思います。

内田 恵子

●私は六月末に足首を骨折してしまいましたが、なんとか応援に参加することができました。真夏の東京体育館で「全員レシーブ、全員アタック」を合言葉にみんなで頑張りました。力一杯応援することができて嬉しく思っています。

阿部 加代子

●私達はこれからも健康の続く限り、みんなでこの「長泉クラブ」を大切に守り、育てていきたいと思っています。みなさんこれからもよろしくご指導下さいますようお願い申します。

最後に、猛暑の中をご声援下さいました県協会理事長、連盟の会長様はじめ役員諸姉に心から厚くお礼申しあげます。 山田 弘子

全国大会県予選大会

「地区予選レポート」



◎東 部

・三島西クラブ 平均年令が若返ったので上位へ進出したい。

・裾野クラブ 県大会を目指して出場した。

いつも人数ぎりぎりで参加している。

・江川クラブ 今回は出場出来なかつたが応援にきました。来年は頑張って出場したい。

・久沢クラブ 昨年から登録し、週二回の練習です。長泉クラブに惜しくも負けましたが、決勝戦をみて学ぶところが沢山ありました。

◎西 部

西部においては、今年度初めての試合であり、新役員で運営するにあたりいろいろ心配していました。

ところが試合当日、橋先生が一日中会場にいて、私達を見守っていてくれたので心強かったです。

会場の雰囲気としては、なごやかで、どの人もゆったりとした気持でプレーを楽しんでいるようだった。

監督が女性になり三年目だが、去年ほど男性の姿は見かけなかった。

試合運びは順調であったが、主審のできる人が少なく審判長が大変なようだった。

本日参加した人、全員の協力により無事終了できたことは、今後の大会運営に少し希望がもてる。

みんなの気持に報いる為今後一層団結し、楽しんでもらえる大会にしたいと思います。

静岡県家庭婦人バレーボール連盟審判委員名簿

家庭婦人バレーボール連盟審判委員として下記の43名が認定されました。

58.6 認定

級	所属チーム	氏名	地区	級	所属チーム	氏名	地区	級	所属チーム	氏名	地区
日協 B	向敷地クラブA	曾根田佳子	中	B	富塚クラブ	大橋 なか	西	C	袖師シースカイ	久保 好江	中
県協				B	高台クラブ	井野口弘子	"	C	"	斎藤不二子	"
A	浜北球友会	高橋八重子	東	B	第五クラブ	西原 弘子	"	C	金谷クラブ	牧野 博子	"
A	三島中央婦人学級	渥美 みづ	西	C	岩松クラブ	川崎けさみ	"	C	西益津ボニーズ	小沢 利江	"
A	西益津球趣会	増田ユキ子	東	C	沼津原クラブ	望月 初江	"	C	入江同好会	齊藤 靖子	"
A	長泉クラブ	中西 満子	中	C	しみずクラブ	碓井 静子	"	C	ピクトリー	江野 隆子	"
A	広幡九友クラブ	鈴木 文子	東	C	三島中央婦人学級	塩田 朝子	"	C	島田一中クラブ	萩原寿美子	"
B	三島中央婦人学級	八木八千代	中	C	西益津球趣会	池谷ふみ子	"	C	磐田神明クラブ	村上百合子	西
B	熱球会	大川由美子	東	C		様地 房枝	中	C	竜洋クラブ	大杉 幸子	"
B	羽衣愛好会	蛭海 市子	"	C		木野まさ子	"	C	富塚クラブ	鈴木 伶子	"
B	函南クラブ	内藤美波子	"	C		渡辺 悅子	"	C	碧田北クラブ	山本 悅子	"
B	長泉クラブ	大沼 栄子	"	C		木村すみ子	"	C	遠州浜クラブ	福沢富美子	"
B	岩崎 弘子	山田 弘子	"	C		河守 知代	"	C	曳馬クラブ	細田 久登	"
B	向敷地クラブB	岩崎 弘子	中	C		相良クラブ	米山 満子	"		大塚八枝子	"
		滝本千枝子	"	C		島田クラブ	小林 邦子	"			

(以前のマークをお持ちの方は記念にして下さい。)

バレーボール教室

S 58.1.16 73名参加
於 浜松市立広沢小学校

切だと思いました。

あさば 遼美 正幸

バレーボール教室に参加して
しみずクラブ 塩田 朝子

私たちにとって、一番注意しなければならないのが、ケガです。そのケガのない楽しいバレーボールに、必要欠くことのできないものが準備運動だと思います。今日は、その効果的な準備運動と体力作りのいろいろなやり方を教えていただきました。特に興味をもつたのが、一種類の型を続けるのではなく、いろいろと連續的に混合させた運動、それに瞬間的な判断力、体力作りなど、自分自身の体で覚えることの必要性です。又、先生の実技指導をしていただきたときは、その迫力にただただ感心させられてしまいました。

日常すばらしいプレーを見たり実技指導を受けたり、トレーニングや、試合に応用する練習しができたなら、チーム全体の活性化になり、力強いチームができると思います。そのためにも、この様な教室に参加して、チーム全員の技術向上への意識と自信をもつて自分たちチームに合った独自の手法を考え、勉強し仲良くやって行くことが大きくなります。

千代田クラブ 田口 直子

一番大切だと感じた事は、先ずボールを持つ前に基礎体力、トレーニングを十分する事です。私たち家庭婦人の場合は夜の短い練習時間なのでわかつていてもつい基礎トレーニングを抜き、すぐボールを持ってしまいます。この講習を受け、いかに基礎トレーニングが大切な事が良くわかりました。おそれた事をすぐ全部は困難だが少しづつでも取り入れて行きたい。

日頃思う事の一つに「良き指導者に恵まれない」という事があげられる。練習方法にしろ基礎技術の習得にしろ正しい知識がないと上達しないのはもちろんケガ等の原因にもなると思う。普段の練習は一通りの事はやっているわけであるが、その内容の一貫性、目的意識は?となるとまだまだ未熟な点が多い事をこの講習会に参加して痛感した次第である。

これからもこのような講習会を定期的に続けるだけでなく、各チームの要請にも答えられる様な協会巡廻の臨時コーチ制度を設けてくれたなら、もうつきめ細かな指導が出来全体のレベルの向上にもなると思うのである。

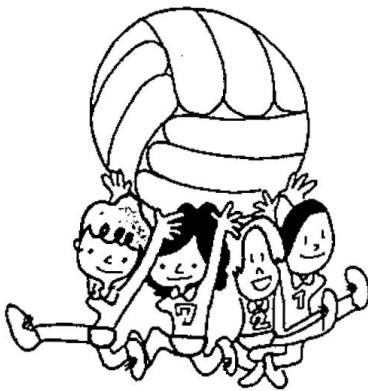
全国バレーボール指導員講習会に参加して

岩松クラブ 望月 高子

夏休みも残りわずかとなつた八月の下旬、御殿場においてバレー・ボール指導者講習会が開催されるとき、バレー・ボールを長年愛好してきた一人として、是非一度、全国レベルにいらっしゃる人達のお話やら技術をおきかせいただきたいと思い参加させていただいた。

雾雨気だけでもと軽な気分で出掛けはしたものの、第一日目よりがっかりと組まれたスケジュール、更に三日目には実技テスト、五日めの最終日には筆記テストまであるとかされ、がぜん心がひきしまってきました。

思えば何年ぶりのテストであろう。自分にまだどれくらいの能力があるのか、評価されることに軽い興味と、やはり大きな不安がわいた。タイムカプセルにのつて一度に〇十年も逆もどりした思いでにわか受講生となつた。



先生方の講義は実にユーモアがあり、体験したものでなければ話すことのできない臨場感にあふれたもので大いに心をかき立てられた。指導者論、基礎技術、トレーニング、作戦のたて方と講習はひっしりと組まれ進行していました。指導する方も受講する方も汗まみれの三日間であった。しかし、何年ぶりかで味わう充実感でもあった。

バレーを愛する者は語らずとも心は通じる。御殿場の夜に肩くみあって歌ったバレー・ボーラーの歌声は遠く消えても、全国に散つていった仲間の心中にあの光景は焼きついで残るであろう。

三日めの実技テストが終わりやれやれと思いついや、次はもっとハードな日程が控えていた。スポーツ指導員としての修行講習会である。昼に一時間の休みをとるのみの午前・午後のみが講義。自分も中学教師として午後の授業を行つてきたが、午後の授業のつらさを十二分に味わわざれてしまつた。スポーツ指導員として、社会学、医学、心理学の基礎理論をつめこまれた二日間であつた。が、四十歳をすぎた頭はもはや容易にうけつけてはくれない。それなのに、筆記試験なのである。さすがに講義最終日、誰が作ったのか予想問題なるものが、講義中にまわつてくるなど仲間意識も大いに高まつたものである。

ママさんバレー・ボーラーは年齢をカバーする上にも必死であった。テストのことはもう言ふまい。何しろ講義して下さった先生方に對するサービス度から考えれば、おそらく、ママさんたちが一番に合格通知をいただけるのではないかと期待ひとしおである。

北海道から飛行機で四泊五日の日程をものもせずにおいてになつたママさん、きっと理解ある御主人をお持ちなのであらう。久しぶりにハードな五日間であったが、全国にちらばるバレー・ボーラーを知り、目からうろこの落ちるごとく広げられた私の視野であった。充実感を恵んで下さつた方々に心より感謝申し上げたい気持ちである。

表 章



家婦連盟会長、綾部義彦氏が昭和五十八年度、日本バレー・ボーラー協会より永年にわたる功績をたたえられ表彰されました。
又、前家婦連盟会長の山田綾子さん、前家婦連盟相談役の中村昭氏も同様の表彰を受けられました。

◎会場、静岡市民体育館にて出場者のご意見を伺いました。



★「飛翔」キャプテン
掛川の地域の狭いところの試合だけなので巾広いレベルの高い大会に出て、とても勉強になります。真田先生が若々しい感じです。記録を伸ばすよう祈ります。

◎真田先生からお話を伺いました。

第六回大会より家庭婦人の部ができたが、以前は一般と一緒に行っていました。「三ち

さわやか杯ことしも盛大裡に終る

県大会 S58・9・11 草薙体育館

予選参加チーム 75チーム

選手宣誓の感激

静岡千代田クラブ 名倉 玉恵

第12回真田杯争奪優勝大会

S58.5.8

★「みどり」岸さん

(昭和十六年頃静岡精華バレ

部で活躍され、真田先生の秘蔵っ子です)

真田先生はまず正統派です。お年と思えぬ情熱がおありで、かつての熱海大会では、レフリリーに嗜み付く程の意気込みで、まわりをおどろかせたものです。いつまでもお元気で、大会の記録を祈ります。

★「竜洋クラブ」関さん

伝統ある大会なので、出場する事に意義があると思って参加しました。先生のご健康を祈ります。

★「千代田クラブ」キャプテン 東、中、西の強いチームと対戦できること、観戦できることが大きな魅力です。

★「磐田北クラブ」キャプテン 每年この大会には出ることにしています。全体がとてもなごやかな雰囲気だと思います。

「やん」と村上三次郎さんを昭和十六年に初めて知った。青山美恵子と精華へ来たのが、三ちゃんとの出会いです。それ以来精華のバレーを毎日見にきました。生徒を見守りながら、バレー大会には必ず三ちゃんの姿があり、どこどこには何々が不足している、とか、裏方の仕事を一生懸命やってくれる大事な人なんです。

先生がしみじみと語る表情は、三ちゃんへのあたたかな思いやりを感じました。

入場行進から最後の、あのスカットした鮮かな決勝戦に至るまで、どの試合を見ても、宣誓どおり、正々堂々と戦い、この大会の名称そのもので、実にさわやかであつたこと、ただ感激するのみでした。

選手が喜んで参加できたその陰で、大変なご苦労をしてくださった関係者、役員の方々に深く感謝しつつ、私もこの感激を胸に、まだまだ頑張ろうと新たに決心した、すばらしい初秋の一日でした。

大会に思う

竜洋クラブ 関 幸江

さわやか杯がテレビ放映になるという時、そこに運良く居合せた私は、プラスバンドのリズムに乗って出場する選手達を横目に、い

つかきっと自分達のチームをこの行進に参加させてやろうと意を決しました。

皆んながその目的と一緒に、努力してくれたお陰で参加する事数回、昨年はパネル写真も手に入り、いつかおとずれる孫達への語り草にと大切に保存しています。でもやはりプレーに勝つ事が先決でしょうから。プレーの向上もさる事ながら、一介の家庭婦人が各々目的を一つにして、年令の各差を問わず町々の中からこの大会に参加出来るという事は大変価値あるものと思います。又、参加させて頂ける立場も有難度いと思うばかりです。

一時の行進は現実を忘れさせてくれました。出場した者にしか味わう事の出来ない尊いものでした。家庭の主婦なんてさようならです。そして明日からの主婦に向かって前進するのです。良き母、よき女房、そしてかしこい嫁となる為に一家庭に於いてもレシーブレンジーブの積み重ねですが、たまには左右のオープントリックをとり入れた多彩なせめで素晴らしいアドバイスを元に明日に向かって頑張ります。

画面に結果のトータルが並んだ時、そこになると我が竜洋クラブの活字がちゃんと載っていました。あれだけの大会をかくもさわやかに堂々と

完成させて下さった静岡県家庭婦人バレー連盟の役員の御尽力に大きな拍子を送ります。そして県協会、又関係各社のスタッフに心からお世話になりましたと厚くお礼申し上げる次第です。

ところ 藤枝市民体育館・藤枝南高体育馆 参加資格 各地区選手権大会に出場したとき S 58・10・2

地区予選に初参加して

川根 クラブ

優勝 清水西クラブ
準優勝 柚師シースカイ

◆西部選手権大会 県選手権西部予選に出場して

河城 クラブ

早朝六時三十分出発、皆運転免許は持っていても遠乗りは不慣れ、地図を頼りにひた走り、会場到着八時十分。「あゝ、私たちもとうとう来たのだ!!」という実感。こんなにも沢山のチームが、主婦であるためのチーム作りの苦労を乗り越えてバレーボールに情熱を燃やして集まって来ているなんて、まさに感激です。チーム結成はしたものの練習も思うように出来ず、ベストメンバーは組めず、参加はしたもの的心配でした。

初戦二セット目は十九点までいったのに未熟さというか力を出しきれないうちにさわやかに負けました。

しかし全員、大変良い勉強になり有意義な一日でした。チームワーク、マナーも、もつと磨いて来年こそは県大会目ざして頑張ります。

家族の協力に感謝しつつ、好きなバレーボールの出来る事の幸せを噛みしめておりま

リズミカルなメロディーに乗って、テレビ画面に結果のトータルが並んだ時、そこになると我が竜洋クラブの活字がちゃんと載っていました。あれだけの大会をかくもさわやかに堂々と



静岡県家庭婦人バレー ボール 選手権大会

ところ 藤枝市民体育館・藤枝南高体育馆 参加資格 各地区選手権大会に出場したとき S 58・10・2

★本年度大会成績結果

	1位	2位	3位
真田杯	浜松西クラブ	清水西クラブ	長泉クラブ
全国大会県予選	長泉クラブ	竜洋クラブ	広幡九友クラブ
選手権大会	清水西クラブ	袖師シースカイ	浜松西クラブ
			長泉クラブ

10月23日、岐阜県において東海四県家庭婦人バレーボール選手権大会が行われ、県代表の清水西クラブ・袖師シースカイとともに第3位の好成績でした。両チームは愛知の強豪豊田南チーム・昭南Aチームに2対1の大接戦の末惜敗しました。

第7回さわやか杯優勝大会

	1位	2位	3位
Aグループ	浜松西クラブ	袖師シースカイ	函南クラブ
Bグループ	西益津ボニーズ	焼津クラブ	湖西スマイルクラブ
Cグループ	開北クラブ	千代田東クラブ	バレー愛好会
			一九クラブ

連盟創立十周年ですので、皆様から沢山の記事をお寄せいただきたいと思います。短歌、俳句、川柳、コント、こぼれ話、常々思っている事、お得意の料理、絵が好きなら、カット等、何でも結構です。

送り先 12月10日
〆切日 連盟事務局長 中西満子宛

さわやか杯参加の最高年令者として、記念ボーラーが授与されました。

連盟創立四十九年より五十五年まで役員として私共を指導下さり、役員をしきぞされた後も、聞北クラブにおいて代表者として選手として活躍されております。昨年の特別賞の多々羅芳子さん共々、いつまでもお元気よく私たちをご指導下さい。

人物紹介

橋本静子さん (59才)

連盟創立十周年ですので、皆様から沢山の記事をお寄せいただきたいと思います。短歌、俳句、川柳、コント、こぼれ話、常々思っている事、お得意の料理、絵が好きなら、カット等、何でも結構です。

送り先 12月10日
〆切日 連盟事務局長 中西満子宛

連盟だより、第四号

原稿募集



全国大会出場の長泉クラブが、見ごたえのある素晴らしい試合を東京体育館で観せてきました。参加選手のそれぞれの感激を、第三号の特集記事といたしました。健康に気を配り、明るく暖かい家庭の演出者たちの集まりであってこそ、チームワークよく、まとまっていけるのだと思います。なお、各種大会や講習会に参加された多くの人々が、ママさんバレーの目的とする健康づくりはもとより、精神力づくり、明るい輪づくりの意義を再確認しながら、当連盟育成へのご協力をしてくれださっているようですが伺えます。

来年度は、当連盟創立十周年を迎えます。桜の花咲く三月下旬の連盟評議員総会の折に私共のふれあいの広場としての「連盟だより第四号」を発行する予定であります。上記募集要項をご覧の上、多くの皆様のご投稿を期待しております。

中 西

編集後記

